

JAいけだ CREATION



今月号の表紙写真は、11月13日（木）～15日（土）の3日間で開催されました、農業祭での「もちまき」の様子です。詳細は2～3ページをご覧ください。

CONTENTS

- * 2014池田農業祭
- * 21NEWS アラカルト
- * シリーズ 協同組合と報徳 No.3
- * 平成26年末・平成27年始業務
- * JAネットワーク十勝の動き
- * 金融共済課より

- * 畜産部通信
- * 未来人
- * 農家の嫁さん
- * 今月の一枚
- * 理事会の動き
- * 編集後記

2014.
12
DECEMBER
No.060

2014池田農業祭

今年も盛大に開催される



今年も、豊穣の秋に感謝し、収穫の喜びを地域の皆様と共に分かち合おうと11月13日（木）から15日（土）の3日間で、『2014池田農業祭』が農協本所西側駐車場 特設ジャンボテントにて開催され、多くのお客様で賑わいました。

初日には、農協本所2階大会議室にて農協法公布記念式が開催され、理事・監事の皆さんや女性部・青年部の役員の皆さんと職員が列席し、物故組合員への黙祷・鈴木組合長の講話・農産課上野職員の決意表明などが行われ、中島代表監事の万歳三唱で締めくくられました。同会場では引き続き「農業祭修祓式」が行われ今年の収穫に感謝するとともに、農業祭の無事などを祈願いたしました。

Aコープ利別店前のテントでは、地場産野菜の即売会、馬鈴薯・長芋・ゆり根・玉ねぎ・豆類等が格安で提供され、恒例になりました玉ねぎのネット詰め放題には多くのお客様が並ばれていました。又、大津漁港の漁師友の会の新巻シャケ販売も2日目には完売になってしまいました。

特設大テントでは、女性部のお手伝いを頂き、豚汁と秋鮭鍋の無料サービスや、うどん・そばの販売と甘酒の無料サービスを行いました。



行列のできる玉ねぎ詰め放題



青年部のすりおろし団子とポップコーンの販売



盛り上がった交通安全落語



農協法公布記念式での鈴木組合長の挨拶

他には青年部による根張星（ネバリスター）を使った「すりおろし焼団子」とポップコーンの販売。和牛生産組合あか牛部会の皆さんによる「いけだ牛」（1頭分）の格安販売。町内外商社の出店と今年もJA新すながわより生産者とJA職員による新米ななつぼしの販売が行われました。

今回初めて、兵庫より出店して3日間実演販売してくださいました（株）御座候様のおやき（回転焼き）には長蛇の列が出来、最大1時間半待ちの場面もありました。

初日の午後3時からは、恒例の池田町産もち米10俵を使用したもちまき大会も、今にも雨が降りそうな中、町内外より大勢のお客様に来て頂き大盛況でした。今年は東京の虎屋様の協賛により「小形羊羹（5本入り）」の引換券が提供されました。

（株）御座候様とは平成6年から安定供給による適正価格の実現と需要の維持拡大を目的としてエリモ小豆と絹手亡の契約栽培を行っており、今回販売していただいたお焼きの餡も組合員皆様が生産したエリモ小豆と絹手亡を使用しております。虎屋様とも、福白金時の契約栽培をしております。

御座候様と虎屋様には、今回初めて出店・協賛していただきましたことに、心より御礼申し上げます。

2日目には、農協本所2階大会議室にて午後2時から交通安全教室が開かれ、池田警察署板垣地域交通課長の交通安全講話とJA共済の協力で五明樓玉の輔師匠の交通安全落語を開き、交通事故防止について学んでいただきました。

大盛況のうちに、3日間の農業祭も無事終了いたしました。

農業祭開催にあたり、餅つきに協力いただきました各地区の方々、農産物販売、うどん・そばの応援を頂いた青年部・女性部の皆様、並びに農業祭に協力して頂いた組合員の皆様、（株）御座候様・とらや様に誌面を御借りし感謝、御礼を申し上げます。

（記事・営農部営農課 芳賀正明）



おやきに行列！



(株)御座候のおやき！



おいしそ～！



農産課

第2回 青果物現地研修会開催!

7月18日に行った、第1回青果物現地研修会に続き、11月4日に第2回青果物現地研修会を開催致しました。

第6次振興計画・重点施策でも掲げている「野菜の作付拡大」に向けて開催しており、第2回目となる今回の研修内容は前回の内容を絞って、ゆり根の選別・箱詰作業、ネバリスターの収穫作業の見学でした。

農作業等御多忙の中、青年部の方々が参加してくださいました。参加者は作業を興味津々に見学し、「ゆり根はどうやって箱詰めするの?」、「ネバリスターの収穫方法は?」等の質問や「初めて作業を見ることができたので参加してよかった」等の感想も聞け、大変内容の濃い研修となりました。

御忙しい中参加して頂いた皆様、協力してくださった部会長の皆様に御礼申し上げます。

次回は座学による青果物説明会を予定しております。第1回、2回目と参加できなかつた皆様の御参加を心よりお待ちしております。

(記事・農産部農産課 上野 駿)



ネバリスターの収穫作業

農産課

健康野菜ヤーコン!

池田町のヤーコン部会員は3名おり、10月より販売がスタート致しました。

今年は昨年に比べ面積は9a増え、収量は倍近くある豊作な年です。

農業祭においてもヤーコン詰め放題として、多くの方に喜んでいただきました。

まだまだ認知度は低いヤーコンですが、実は血糖値抑制効果がある健康野菜としても食べられています。

多くの方にヤーコンの良さを知っていただくために、ヤーコン部会員一丸となって取り組んでいきます。



収穫したヤーコン

(記事・農産部農産課 上野 駿)



登別地獄谷での集合写真

酪農振興会

酪農振興会 婦人研修を実施

11月4日（火）～5日（水）にかけて酪農振興会婦人研修を5名の参加で実施し、登別・室蘭方面へと向かいました。

伊達の道の駅では、大勢のお客様が農産物を買い求め、非常に安価で多品目にわたり提供され、地域のアンテナショップとして活気に満ちていました。

登別マリンパーク、地獄谷、地球岬にも立ち寄り楽しみと癒しも感じながらの研修となりました。

例年よりも参加者が少なく、少し残念ではありました。しかし、参加者の皆様にとって有意義な時間となったのではないでしょうか。参加者の皆様大変御苦労さまでした。

（記事・畜産部畜産課長 梶木和也）

女性部

第52回 JA北海道女性大会・北海道家の光大会 が開催される



大会の様子

11月6日（木）～7日（金）にかけて、札幌市のシャトレーゼ・ガトーキングダムサッポロで全道の女性部員・約550名が集まる中、第52回 JA北海道女性大会・北海道家の光大会が開催されました。

当女性部からは、副部長の十河明美さんと林真弓さんの2名が参加し、6日には愛知県専門尼僧堂堂長正法寺住職・無量寺東堂の青山俊董氏による講演と、各地区の予選を勝抜いた3名による家の光体験発表が行われ、最優秀賞にはJAふらの女性部の方が選ばれました。

夜には懇親会が行われ、各地区のカラオケやアトラクションで終始盛り上がり、他女性部員の方達との交流を深めました。

7日には、女性大会の全体討議が行われ、各地区より男女共同参画に対する意見が活発に交わされ、JA女性組織活動の更なる活性化と女性部員が描く夢を地域の協同や仲間づくりによって実現することを宣言しました。

全体討議終了後には、各女性部員が工夫を凝らした作品の「手作り工夫展」が開催され、大会の全日程が終了となりました。

参加されました十河さん林さん、大変お疲れ様でした。

（記事・営農部営農課 遠藤由梨）



発表の様子

管 理 部

外部研修報告会

11月7日（金）農協本所大会議室にて外部研修報告会を開催致しました。

今回は「初級管理者研修」に参加しました、管理課・秋野課長、給油課・緑川職員、金融共済課・石丸職員からの報告となりました。

組織における4つの原則・管理監督職に求められる役割など、組織運営に関する内容やコミュニケーションの必要性について発表され、「今後は更にリーダーシップを意識して、信頼される上司を目指したい」と話しておりました。

（記事・管理部管理課 荻 悠哉）

管 理 部

第3回 新入職員研修会を開催

11月6日（木）に農協本所小会議室において、第3回新入職員研修を開催致しました。

今回は、エクセルの操作方法について実施し、実際にパソコンを操作してもらいながら行う研修となりました。オートサム機能や罫線パレットなどの基本的なエクセルの機能を使用した表やグラフの作成から、集計関数・検索関数といった、業務で頻繁に利用する関数を勉強しました。

研修を受けた職員は、「今回の研修内容を生かし、今後の業務に役立てていきたい」とのことでした。



実技を交えながらの研修

（記事・管理部管理課 荻 悠哉）



警察より説明を受ける職員

池 田 支 所

金融機関強盗防犯模擬訓練を実施

11月18日（火）に池田支所にて、金融機関強盗防犯模擬訓練を実施しました。

今回の訓練では、池田警察署の協力の下、閉店時間の午後4時に模擬強盗犯が1名侵入し、両手に刃物をチラつかせ威嚇をし、模擬紙幣を奪って自動車で待機する仲間1名（運転手）と、逃走するという想定で実施しました。

訓練終了後には、警察署員の方に犯罪被害を防ぐための重要事項等について解説をしていただき、防犯の意識を高めることができました。今後も、人命の安全確保を最優先とし、利用者皆様に安心してご来店いただけるよう、防犯対策に取り組んで参ります。

（記事・金融部池田支所課長 三好清司）

管理課

コンプライアンス研修会開催 ～情報セキュリティ研修＆マナー研修も同時開催～



中央会小島主査によるコンプライアンス研修

11月20日（木）農協大会議室において、コンプライアンス研修、情報セキュリティ研修及びビジネス・マナー研修を全職員対象に午後、業務終了後の2回開催致しました。

コンプライアンス（法令等遵守）は、たった一人の職員でもコンプライアンス違反をすることで、一瞬にしてJAへの信頼が揺らぐことに繋がってしまうため、全職員が理解・実践されなければなりません。

また、情報セキュリティ研修及びビジネス・マナー研修については、管理部職員が講師となり研修を行い、マナー研修では新人の坂東職員により電話対応の基本と重要性について、プロジェクトを使い分かりやすい研修が行われました。

（1）コンプライアンス研修 講師／中央会帯広支所 小島主査

今回の研修では、全国・北海道における近年の不祥事の発生状況、不祥事等を防げなかった管理上の問題点とJA事務リスク管理を中心に研修を行いました。JA事務リスク管理では、個人情報保護・事務受託団体・経済事業・信用事業・共済事業などの各事業での発生状況、不祥事例のポイント、再発防止・未然防止にかかる問題と対策について重点的に研修しました。

コンプライアンスでは、「まさか彼がこんな事件を起こすとは……」といった不祥事に関する想定外意識と「もっと早く気付いていればよかった……」といった兆候に関する無関心が大事を招くことになる。防止のために、管理職は部下との信頼関係を築くためのコミュニケーションと兆候を早期に把握するためのコミュニケーションが重要であることを再認識をいたしました。

（2）情報セキュリティ研修

講師／管理部管理課 秋野課長

情報セキュリティは、組合員・利用者等の信頼関係の強化と、安心とサービスを提供するために、組合内の情報等のセキュリティの確保と改善に努めることが当組合の社会的責任です。

そのために、年2回情報セキュリティ自主点検を行っています。研修会では、点検事項での実施率の悪い項目についての理解度を深めセキュリティの改善に努めました。

（3）ビジネス・マナー研修

講師／管理部管理課 荻職員・坂東職員



坂東職員によるビジネス・マナー研修



研修会の様子

荻職員は、ビジネスメールとFAX送信におけるビジネス・マナーについて、メールの長所・短所、マナーのポイントと、FAX文書の長所・短所、注意事項について研修しました。研修に参加した職員は、メール・FAXの送信についてのマナーを再確認ができました。また、メールの件名に重要・至急と入れる事で、メールを受けた相手も整理しやすくなることを学びました。

坂東職員は、電話対応の基本と重要性について「ほう・れん・そう」を使って、理解しやすい研修を行いました。
(記事・管理部長 花本 敦)

協同組合と報徳

No.3

「共済」と「保険」の違い

共済の「済」という文字は、「助ける。すくう。」との意味を表しています。「共済」とは共に助け合うとの意味で、組合員同士がいざという時（例えば火災に遭ったときに助け合うのが「火災共済」ですが）助け合うことが事業のそもそもの理念です。一方、「保険」とは、リスク（險）の発生確率から算出される保険料を前提に、保険者（保険会社）が被保険者との間で交わす保険契約を指したものです。

そのため、「共済」とません。その事業理念があり、長い歴史の中で組織形態や事業の仕組みが形成されてきました。今回の「農協改革」の議論には、事業を育ててきた理念や組合員の協同精神を大切にするときとの論理展開をする人たちは、「共済」と「保険」の違いを理解していません。

扶助事業として展開している共済事業の主体は、あくまで組合員にあり、単位農協段階にあります。

さらに、そもそも協同組合事業は、組合員同士が力を合わせて取り組んでいる事業であり、外部からその仕組みについて指図されるような性格のものではありません。そのため、「人」を抜きにした事業論だけでは発展はできないのです。今こそ事業理念に基づいた組織の在り方を検討するとともに、協同精神＝報徳精神に満ちた協同組合運動・事業を前進させることが必要となっています。

（北海道報徳社
北海道報徳情報より）

平成26年末・平成27年始業務

業 務		業 務 納 め		業 務 始 め	
一 般 業 務		12月29日(月) 17時05分迄		1月 6 日(火) 17時05分迄	
金融業務	貯金・為替	窓口業務	12月30日(火) 16時迄	窓口業務	1月 5 日(月) 16時迄
	A T M	A T M	12月30日(火) 18時迄	A T M	1月 5 日(月) 18時迄
	組 勘	窓口本・支所	12月26日(金) 12時迄	窓口本・支所	1月 6 日(火) 16時迄
店 舗 業 務		12月31日(水) 15時迄		1月 4 日(日)～5日(月) 17時迄 1月 7 日(水) 17時迄	
給 油 所 業 務		12月31日(水) 18時迄		1月 3 日(土)～5日(月) 8時～17時迄 1月 7 日(水) 17時迄	

J A ネットワーク十勝の動き

組合員の皆様に、ネットワーク事業の推進状況をご報告申し上げます。

1 生産・販売の強化について

- 平成24年度策定しました「十勝農業ビジョン2016～選ばれる産地を目指して～」に基づき、十勝農業のブランド化・高付加価値化・ファンづくりの推進と安全安心で高品質な農畜産物の安定供給に努め、経営管理の高度化と生産性の向上により農業所得の向上を図るとともに、豊かで潤いのある地域社会の発展を目指すことを基本姿勢とし、5年後の農業生産額の目標を2,900億円として取り組んでいます。
- ブランド戦略に基づく取り組みでは、実行組織として「ブランド戦略推進協議会」を設置し、共通のブランドロゴ・ポスター・Webサイト・ブランドブックなどPR資材を作成し、ブランド建国宣言イベントを開催しました。また、十勝産農畜産物の認知度や購買動向について大都市圏における消費者調査を行い、その課題を認識するため、生産者・JA役職員を対象としたセミナーを開催しました。
- 「十勝型GAP」事業は、昨年度に引き続き組合長会と連携し、十勝全体で安全安心を支えるための改善運動として絶えず充実強化に努めます。また、十勝型GAP認証審査制度を検討するため7JAでデモ審査を行っており、JAの集出荷施設の安全性を強化するため担当者研修会を開催しました。

2 JA経営の強化について

- 平成25年度のJA財務状況については、すべてのJAが主要なネットワーク基準を満たしています。
- 平成22年度に策定しました「管内JA全体の経営戦略」に基づき、優秀な職員の確保・育成のために、ホームページによる管内JA職員採用情報の提供と道内大学に対する就職説明会の実施、担当職員の登録と研修の充実、農業経営診断士・営農指導員・農業融資プランナーなどの資格取得の推進に取り組んでいます。また、営農指導・融資相談機能の強化のために、営農指導スキルアップ研修を実施しました。

金融共済課より

▶市街地にて年金訪問推進活動を実施

11月4日（火）～6日（木）の3日間、当JAに貯金口座をお持ちの56歳から69歳までのお客様（准組合員・組合員以外）を対象に公的年金振込口座指定契約・予約・他行からの指定替え訪問推進活動を実施いたしました。推進にはJA北海道信連本所及び帯広支所より3名ご協力をいただき、金融部より山久保金融共済課長、三好池田支所課長、石丸担当の3名、計6名3班〈各班2名〉体制で各顧客を訪問致しました。

訪問にあたっては事前に対象顧客へダイレクトメールを送付し、訪問の目的、ただいまJAバンクで展開中の年金キャンペーンと当JA独自の年金受給者限定特別定期貯金をご案内いただきました。

活動の結果、留守宅があり実際にお会いできたのは訪問件数の半数程度でありましたが、お客様からは年金受け取りにあたっての質問や貯蓄に対する相談等が寄せられ、親切・丁寧を心がけ対応させていただきました。

高齢化に伴う年金受給者の増加に対応し、正組合員（農業者）以外の利用を呼びかけながら、顧客の囲い込みによる事業基盤の安定、信頼され要望に応える地域金融機関を目指し取り組んでまいります。



推進風景

▶金利上乗せ商品の提供「うきうき年金定期貯金」

当JAで年金の受取り予約をされている方ならびに年金の受取りをされている方は金利上乗せ定期貯金がご利用いただけます。



預入限度額：お1人様100万円

預入期間：1年間（証書式）

店頭表示金利 プラス0.5%
（スーパー定期貯金300万円未満のもの）

※お取扱いは、当JAにおいて年金を受取りされている口座と同一店の1か店かつ1口座のみとさせていただきます。

※満期日以降の利率は満期日のスーパー定期貯金1年ものの利率（金利上乗せなし）が適用になります。

満期日以降も本定期をご利用いただく場合には貯金証書とお届け印をご持参の上、JA窓口にて手續が必要となります。

☞左記のチラシもご覧ください。



JAバンク 年金お受取 キャンペーン

2014.9/1(月) ~ 12/30(火)



年金お受取りのお手伝いをします

年金受給の資格を得ても自動的に支給が始まらないわけではなく、受給開始のお手続きをする必要があります。JAバンクはご面倒なお手続きをお手伝いします。

全国どこでもお引き出しきできます

全国のJAバンクはもちろん、三菱東京UFJ銀行、セブン銀行、JFマリンバンク、ゆうちょ銀行のATMがご利用になれます。全国のATMを合わせるとおよそ8万8千台。とても便利です。

まずはお近くのJAへご相談ください!

JAバンク北海道
<http://www.jabank-hokkaido.or.jp>

JAはどなたでも

JAの年金受取はどなたでもご利用いただけます。JAとのお取扱いが初めてという方も、お気軽にご相談ください。

※キャンペーン詳細はJAによって異なりますので、お近くのJAにてご確認ください。また、「相田みつをマグカップ＆ミニタオルセット」は前に掲載がありますので、ご了承ください。

JAバンク年金お受取キャンペーンでは

- 年金のお受取口座をJAにご指定・開設いただいた方に
- すでに受取の年金をJA口座にご変更いただいた方に
- 将來の年金のお受取口座をJAにご予約いただいた方に

**相田みつを
マグカップ＆ミニタオル
プレゼント!**



マグカップ1個と
ミニタオル1枚
のセット



マグカップ、ミニタオルとも各色ご用意しています。
※色の選択はお受けしかねます。

金融共済課より

►組合員勘定取引ご利用の皆様へ

(1) 12月は組合員勘定取引の精算時期となります。

お問い合わせ・ご相談はお早めに、営農部・金融部へお越しくださいますようお願い申し上げます。

(2) 営農貯金担保貸付の取扱を開始

地区懇談会にてご説明しております営農貯金を担保とする貸付について、12月より取り扱うこととなりました。取扱内容は下記の通りです。

資 金 名	営農貯金担保貸付
貸付対象者	組 合 員
資 金 使 途	年末整理に必要な資金とする。
貸 付 金 額	担保として質入した営農貯金の範囲内とする。
貸 付 期 間	3ヶ月以内とする。
貸 付 金 利	J A所定の金利とする。 ※平成26年12月1日現在 0.53%
担 保	営農貯金
保 証	原則として徴求しない。ただし、借入者以外の貯金を担保とするときは、必要に応じて担保提供者を連帯保証人として徴求する。

詳細については営農部・金融部へお尋ねください。

►組合員勘定取引帳票が変わります

金融窓口にて組合員勘定からの現金払出や貯金為替振替、組合員勘定への現金入金などにお申込みいただく帳票が、平成27年1月より変更となります。今までの帳票より記入する項目が簡素化され便利となります。

ご不明な点がございましたら本所金融共済課・池田支所までお尋ねください。

►キャッシュカード等の紛失について

キャッシュカード等の盗難・紛失に気付かれたときには、窓口へのお届けが必要となります。その前に払い戻し即時停止措置を講じますので電話にて連絡をお願い致します。

〈平日の9時から17時まで〉 本 所 ☎ 015-572-3131
池田支所 ☎ 015-572-3132

〈上記時間以外の時間〉 ☎ 0120-944-904 (通話料金無料)

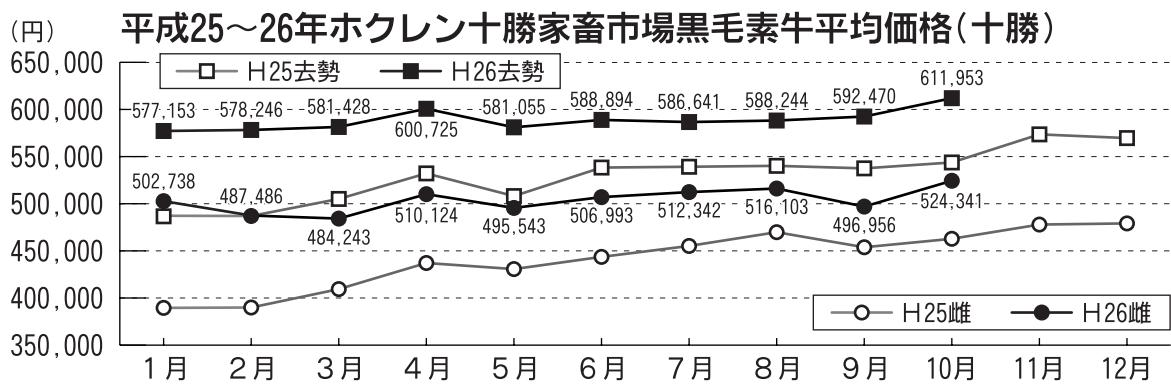
※電話受付は、次の日を除く毎日。1月1、2、3日および5月3、4、5日

J Aカード（一体型）をお持ちの場合には別途下記にも電話にて連絡をお願い致します。

〈24時間〉 ☎ 0120-159-674 (通話料金無料)

畜産部通信

畜産部
畜産課



10月黒毛素牛出荷区分別成績

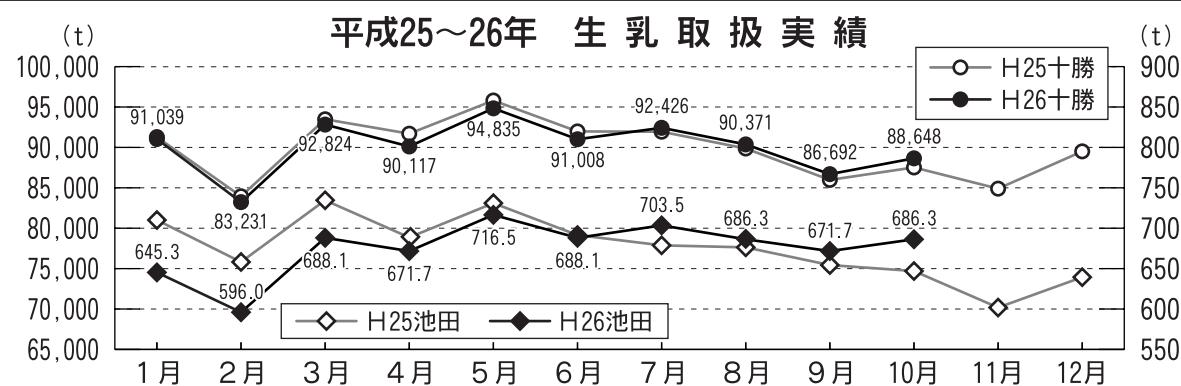
		取引頭数	平均価格(税込)	参加率・認定率
十勝 去勢	和牛素牛	660	611,953	
	マニュアル参加牛	451	615,901	68.3
	マニュアル認定牛	93	666,929	20.6
池田	和牛素牛	65	621,897	
	マニュアル参加牛	59	621,714	90.8
	マニュアル認定牛	10	706,860	16.9
十勝 雌	和牛素牛	507	524,341	
	マニュアル参加牛	331	526,505	65.3
	マニュアル認定牛	32	566,223	9.7
	和牛素牛	39	530,335	
	マニュアル参加牛	30	529,596	76.9
	マニュアル認定牛	4	548,640	13.3

10月ホクレン十勝枝肉市場

開催日	区分	取引頭数	平均価格(税込)
4日 11日 25日	黒毛去勢	A-5	2,067
		A-4	1,966
		A-3	1,815
	黒毛メス	A-5	2,074
		A-4	1,946
		A-3	1,786
F1去勢	B-3	1,326	
	B-2	1,234	
	B-3	1,341	
	B-2	1,192	



平成25～26年 生乳取扱実績



10月ホクレン十勝乳牛市場

開催日	区分	取引頭数	平均価格(税込)
1日	乳牛育成	355	295,351
6日	乳牛初妊	373	544,407
	乳牛経産	51	401,845
22日	乳牛初妊	386	560,000
	乳牛経産	49	365,503

10月十勝中央家畜市場

区分	平均価格(税込)
乳牛オス初生	31,782
F1オス初生	159,550
F1メス初生	97,755
廃用牛	167,029



千代田南地区
なかにし よういちさん
(35歳)

Vol.6

未来人

Mirai Bito

プロフィール

家族は洋一さん、妻・綾子さん、長男・巧くん、次男・陸くん、父・悦夫さん、母・邦江さん、祖父・五郎さん、祖母・道子さんの8人家族で畑作を営む。

釧路工業高等専門学校を卒業後、東京のIT企業に就職し5年ほど働いたあと就農。今年で9年目。

昨年度、当JA青年部の副部長を務め、今年度より監事を務める。

自 分が食べたいと思うものを作りたい。と話してくれたのは青年部の監事である中西洋一さん。中学校でパソコンに興味を持ったのをきっかけに、釧路工業高等専門学校へ進学。卒業後は東京のIT企業に就職し、システム開発や修理・納品などの仕事を行つた。現場に出ることもあり、職種的に30歳で一区切りだなど感じていた時に、ちょうど父・悦夫さんから「戻つてくるなら今しかないけど、どうする?」と言われたのが、就農するきっかけになつたという。その時、受け持つっていた仕事を一段落した1年後に会社を辞め、26歳の時に就農した。就農1年目には、ほとんどの作業を行つたそうですが、「どれが大変だったとかではなく、ほとんどが大変だった」と苦笑いの洋一さん。就農前に農作業を手伝つた事があるとすれば、

「2年目にビートの移植作業を行つた際には、「畦が曲がつてしまい、その後カルチをかけるのが大変で、いかに移植作業が大切か身に染みて感じた」と話す。

洋一さんは、「就農した年齢も遅かつたし、父的に早く覚えさせなきゃいけないと思ったのだと思います」と、当時の事を思い出しながら話してくれた。

現在は、悦夫さんと半分ずつ作業を分担して行つており、「農繁期の夜中の作業は、会社勤めの時と変わらないので、あまり苦にならないです」と言う。結婚とお子さんが生まれた事により、仕事を更に頑張る様になつたのと、

今は、「しつかり4品目での経営を成り立てるのと、作物の成績を良くする事を第一に、新規作物にも取組んでいきたい」と言い、「自分が食べたい!」と思える、美味しいものをつくりたい」と意気込んでいる。



農家の お嫁さん

6

スノードーム収集に
ハマってます！



様舞地区

や やなぎ
矢 柳 かおり さん
 (38歳)

**家
族
構
成**

- 夫 敏 弘 さん (35歳)
- 長女 美 晴 ちゃん (6歳)
- 次女 心 暖 ちゃん (3歳)
- 三女 美 乃 ちゃん (1歳)
- 義母 美智子 さん (61歳)
- 義祖父 廣 志 さん (89歳)

- Q 出身地は？
 A 帯広市です。
- Q 池田町に来てどう思いましたか？
 A もう少し帯広に近かつたら良いのに…と思いました（笑）。
- Q 趣味・特技・マイブームは？
 A スノードーム収集にハマっています！
- Q 旦那さんとの出逢いは？
 A 青年部の廿性交流会で知り合いました。交流会には農家でも良いかな～と思い、参加しました。
- Q 結婚する前は何をしていましたか？
 A 洋菓子店で7年ほど働き、お菓子作りをしていました。
- Q 農家の嫁さんになる事に不安はありませんが？
 A 夫の家族が私を大事にしてくれるのと、特に不安はなかつたです。
- Q 農家に嫁いで良かった事は？
 A 新鮮で美味しい野菜が沢山食べられる事です！
- Q フレッシュユミズに入って活動してみて、どんな所が良いですか？
 A 池田には知り合いがいなかつたので、同世代の人達と、交流が持てるようになった事が良かったです。
- Q これから抱負を一言！
 A 来年から農作業を手伝う事になるので、少しでも役に立てるよう頑張っていきたいです。



理事会の動き

第9回

〈平成26年11月25日〉

★ 報告事項 ★

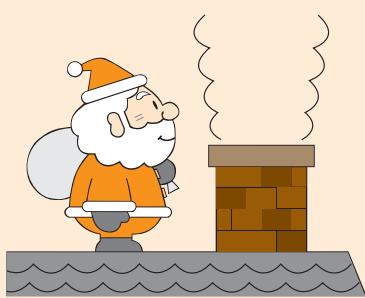
- (1) 組合員の加入・脱退について
- (2) 組合財務の現況について
- (3) 農産物の集荷状況について
- (4) 平成26年産てん菜の概算金支払について
- (5) 平成26年産契約栽培豆類の精算について
- (6) 年末・年始業務について
- (7) 反社会的勢力結果報告について

★ 議 案 ★

- (1) 部会長手当の支給について
- (2) 北海道厚生農業協同組合連合会への出資金増口について

★ 協議事項 ★

- (1) 特定組合員の協議経過と年末見込について



今月の1枚



農業祭で牛乳消費拡大PRを実施!

今月の1枚は、農業祭2日目のテント内で廿性部・酪農振興会婦人部による牛乳の消費拡大PRとして、チーズフォンデュをお客様に提供しました。

チーズフォンデュの具材には、いけだ牛のソーセージ・池田町産のカボチャ・池田町産の小麦粉（きたほなみ）を使用したパンを用意し、お客様に牛乳の消費拡大と池田町をPRしました。

11月13日から3日間、池田農業祭が開催されました！初日のもちまきは、雨が降るのではないかと心配しましたが、なんとか無事に終了する事ができ、ホッとしています。先日、ある方が自分の奥さんに「ありがとうございます」と感謝の気持ちを、伝えるようになつた。との話を聞きました。なかなか、家族に言うのは恥ずかしい言葉ですが、感謝を伝えるのって大切な事だなあと、改めて思いました。皆さんは感謝の気持ち、伝えていられますか？

(E)

編
集
後
記